

■トラック07 二年後～すっかり逞しくなったボクさんと連日オホ声キスハメ子作りセックス

真由莉「まあ…！ボクくん、今日もいらっしやい…！
来てくれて嬉しいわ…♪

んんんっ！
んちゅるっ…ちゅばちゅばっ…！

(■※激しめのディープキス音 15秒)

花蓮「あん♪ もう、真由莉さんったら、
まだ廊下なのに…ずるうい…♪
私だって、ボクくんと一秒でも早く会いたかったのにい…♪

ほらあ、私とも、キスう…♪
んんんっ ちゅばろちゅばちゅばっ…♪

(■※激しめのディープキス 15秒)

真由莉「(※■マイク 右横へ)

あん、花蓮さんったら、強引…♪

(■※耳にキス・耳なめ)

ちゅっちゅっ…♪
でもこんなに毎日、ボクくと会えて嬉しい…♪

ちゅっちゅ…♪
好きよ…♪ ボクくん大好き…♪
れろちゅばれろちゅばちゅば…
今日もお姉さんたちのこと、
いっぱいいっぱい愛してね…♪

ちゅっちゅっ… ちゅっ…♪

～間～

真由莉「(■※本番中)

(■※後背位 激しくリズムカルに突かれている感じで)

(■※喘ぎ声はある程度文字に忠実じゃなくて大丈夫です。)

あんっ♪ あっ アンっ あっ あっ おっ あっ あんっ♪
あっ はっ あんっ あ、 んあっ あっ♪

すごいのおっ おっ んおっ♪
おっ あっあっ あっ んあっ あっ♪

ボクくん、もっとお♪ おっ あっ あんっ あっあっあっ♪
もっとバックからばんばんってっ…
あっ あんっ あっ んっ あっ♪

ばんばんって… あっ んあっ あんっ あっ あんっ
いっぱい突いてえっ！

あんっ あっ あっ はんっ あっ
んア~~~~~っ♪

あんっ♪ あっ アンっ あっ あっ おっ あっ あんっ♪
もっとお♪ んあっ おっ あっ あんっ あっ
もっとお~~~~♪

(■※激しいリズムカルな喘ぎ声 40秒)

花蓮「(■※マイク右 耳舐めしながら)

れろちゅぱちゅぱれろちゅぱちゅぱ…

んっ ボクくん…

真由莉さんを、バックでばんばん生ハメするの、

気持ちいい…？ ちゅぱちゅぱちゅぱ…

でもほんとすごいね・・・

ほんのこの二年くらいで、ボク君がこんなに遅くなるなんて、

お姉さんたち思ってなかったわあ・・・♪

んんっ・・・　ちゅぱれろちゅぱちゅぱ・・・♪

背も凄く伸びて身体もがっしりして・・・

おちんぽもすっごく大きくなって・・・。

ふふ、久々に会った時なんて、

ボクくんだって気付かなかったわあ・・・♪

ちゅぱちゅぱちゅぱ・・・

しかも毎日お店に来れるくらい、

立派にお仕事で稼げるようになって・・・♪

んんっ　ちゅぱちゅぱちゅぱ・・・

いっぱいいっぱい、頑張ったのね・・・♪

(■※マイク正面に回ってキス)

ほらあ♪　またキスう・・・♪

んんっ　ちゅぱれろちゅぱっ・・・♪

(■※ディープキス　30秒ほど)

真由莉「大きくてなっがいおちんぽがあ・・・♪

あっ　んあ　おっ　あっ♪

子宮までゴリゴリっ　あんっ　届いてるのお♪

んおっ　あっ　んあっ　あっ♪

おまんこでいっぱい、あっあんっ

おちんちん擦って、気持ちいい？

んあっ　あっ　あんっ　あっ

あっ　あんっ　あっ　あんっ♪

いっぱいパンパンしてっ・・・♪

あんっ　あっ　あふっ　あふっ　あんっ♪

今日もいっぱいほじってっ♪

あんっ　あんっ　あっあっ　あっ♪

ボクくんのガッチガチの逞しいおちんぽでっ
あんっ あんっ あっあん あんっ あっ♪
いっぱいおまんこっ♪ おっ おんっ
ほじほじてえっ♪

(■※この調子の喘ぎ声 40秒ほど)

花蓮「(■※キス終了。 またマイク右、耳舐め)

っふあ…♪
ちゅぱちゅぱちゅぱ… すっごい…。

真由莉さんのおっきなお尻に
腰を打ち付ける度に、
部屋中にぱんぱん、ぱんぱんって…
えっちな音が響いちゃってるね…
ちゅぱちゅぱちゅぱ…♪

真由莉さんの 大きくて
なっつ がい、釣鐘みたいなおっぱいが、
下品なまでにぶるんぶるん揺れちゃってるね…♪
ちゅぱちゅぱれろ…

真由莉「あんっ あんっ あっ あっ あんっ
すごおいっ あっ あんっ♪
ボクくんのおちんぽっ あんっ あっ♪
凄いのっ♪ あっ あふっ あふっ♪

好きいっ♪ あんっ あっ はんっ♪
ずぼずぼ奥まで
おまんこほじられるのっ 好きいっ♪
んあっ あっ あんっ あっ
はあっ あっ あんっ♪

ボクくん、私にもキスう…
んっ あっ あんっ あっ
キスしながら、ずぽずぽ、キスハメしてえっ♪

んんんっ んちゅるっ
んっ んむっ んっ んん～～～
んちゅっちゅばちゅばっ

(■※キスハメ 30秒)

花蓮「確かに、ボクくんが一人前の大人になれば、
好きなだけ生セックスさせてあげるとは
言ったけどお…♪
ちゅばちゅばちゅばれろれろちゅば…

ふふ、流石にこれはやりすぎじゃないのお…？
れろちゅばちゅば…

今やすっかり体力お化けになっちやって… ちゅっ…
毎日毎日私たちが足腰立たなくなるまで
こんなに激しい生ハメセックスして… ちゅばちゅば…

前も言ったけど、ここ、
本番禁止店なんだからね～…♪
悪い子…♪

(■※耳舐め30秒)

真由莉「(■※キス終了。次第にオホ声になっていく感じで)

あんっ あっ おっ あっ あんっ あっ おっ
ア “～～～～～っ…♪
一番奥までずぽずぽっ おっ んおっ おんっ
気持ちいいのお…っ
おっ あっ おっ 凄っ♪
おんっ あっんお～～～～っ♪

あっ んおっ おっ
こんなに嬉しいおちんぽでっ
んおっ おっ 毎日責められたらっ…♪
んあっ おっ おっ おほっ…
ボク君の事っ おっ んおっ あっ おっ
もっと好きになっちゃうのおっ♪

おっ んおっ お～～っ♪
ずぼずぼ突いてえっ んあっ おっ んおっ
もっとおっ んおっ おっ ほっ♪
獣の交尾みたいなセックスでえっ
んあっ おっ おんっ おっ
いっぱいおまんこ、犯してえっ…♪

(■※オホ声 30秒ほど)

花蓮「実はね…♪
今はもう私たち、避妊してないの…
この意味分かる…？」

もしボク君に…その気があるんだったらあ…♪
私たちに

「種つけ」

していいのよ…♪

ちゅぱちゅぱちゅぱ…
私たち、ボク君にメロメロだからね～…♪

ちやあんと責任取って、
私たちをお嫁さんにしてくれる気があるならあ・・・
このまま好きナだけ・・・ 中に出していいのよ・・・♪

(■※耳舐め・30秒)

真由莉「(■※キス終了。)

あんっ あっ おっ あっ あんっ あっ おっ おんっ おっ
ア “~~~~~っ・・・♪
イクっ・・・♪ おんっ おっ おあっ
あんっ あっ あんっ あっ おっ あっ おっ おんっ おっ おんっ おっ
いくっ♪
いっぐううううう~~~~~♪

(※■射精)

んおっ・・・♪ おっ・・・ おお~~~~~.....

おっ・・・ 出てるう・・・♪ おっ おお・・・

中につ・・・ おっ・・・ お・・・ んお・・・

おっ・・・ お・・・ んお・・・ おっ・・・ お・・・ んお・・・

中出し・・・♪ おっ・・・ お・・・ んお・・・

おっ・・・ お・・・ おお～・・・

花蓮「まあ・・・♪ 出しちゃったわね・・・♪
なかだし・・・♪ しちゃったね・・・♪
ちゅばちゅぱれろ・・・

避妊を一切してないセックスで・・・
容赦なく真由莉さんに中出し・・・
孕ませる気満々の種付け中出し・・・ しちゃったね・・・♪

ちゅばちゅぱれろちゅば・・・
これでもう真由莉さんは
ボクくんのお嫁さんに決定しちゃったから・・・
ちゃあんと、責任取るのよ・・・？ ボクくん♪

真由莉「はあ…はあ…♪
もう、いつも激しいんだからあん…♪
んんっ ちゅぱれろちゅばっ♪

でも嬉しい・・・♪
お姉さんのこと、お嫁さんにしてくれるのね・・・♪
んんっ ちゅばちゅぱちゅば・・・♪

産むからあん♪ ボク君との赤ちゃん・・・♪
ちゅばちゅば・・・
いっぱい産んで可愛がっちゃうから・・・♪
私のことも、いっぱいいっぱい、愛してね・・・♪

(■※ディープキス 15秒)

(～間～)

花蓮「(■※本番中)
(■※後背位 激しくリズムカルに突かれている感じで)
(■※喘ぎ声はある程度文字に忠実じゃなくて良いです。)

あん♪ あっ あんっ あっ♪
すっごおいっ♪ あんっ あっ あっ♪ はんっ♪

ボク君のおちんぽっ♪ あんっ あっ あっ あんっ♪
おッッ♪ ボクくんのおちんぽでっ
あんっ あっ はんっ あんっ♪

バックからぱんぱんっ♪ あっ はんっ あんっ♪ あっ
バックからパンパン突かれるのっ♪
すっごおいのおっ♪
あっ あんっ あっ あっ♪ はんっ♪
オッ おんっ おっ あっ はんっ♪
もっとおっ♪ あっ あんっ あっ おっ あっ
もっと私とも、パコパコしてえっ♪

(■※喘ぎ声 30秒ほど)

真由莉「(■※マイク正面 キス)

ちゅばちゅばれろちゅば…♪
もう、ボクくんったら…贅沢なんだから…♪
さっき私のお腹に散っ々…
好き勝手に中出ししておいて、
次は花蓮さんとまで生セックスして…♪

さっき花蓮さんも言ってたけど、
今はもう避妊なんて一切… してないのよ…？

ボクくんのとっても濃い精子なんて出されたら、
きっと簡単に赤ちゃん出来ちゃうんだから…♪
ちゃんと考えてえっち、しようね…♪

んんっちゅばちゅば…
ほら、上のお口とはいくらでも生セックスしていいから…
いっぱいディープキス、しましょう？

(■ディープキス 30秒)

花蓮「んあっ あっ おっ♪ あっ
生セックスうっ♪ あっ あんっ はんっ
ボク君との身体の愛称良すぎてえっ♪ んっ あんっ
生セックスの事しか考えられないのお♪
おっ おんっ おっ おほっ♪

生のおちんぽでえっ んあっ おっ あっ
おまんこずっぽずっぽ♪ おっ んおっ♪
ずっぽずっぽほじられるの気持ち良すぎるのおっ…♪
おっ おんっ おほっ♪

生でこすってえっ あっ んっ あんっ
ゴムなんて付けてない、生のおちんちんでっ あっ んあっ
おまんこいっぱい、こすってえっ♪
んあっ あんっ あっ あっ おっ おんっ♪
おんっ スゴっ…♪ あっ おんっ おあゝ~~~~~っ♪

(■※喘ぎ声 30秒)

真由莉「つぶあ…♪

ふふ、花蓮さん、普段は滅多に動じないのに、
今はすっごく乱れちゃってるね…♪
こんなにだらしく舌を出して…
動物のメスが交尾するみたいな、下品な声出して…♪
ボク君との生セックスが、よっぽど気持ちいいのね…♪

え？ 私もさっきまでそうだった…？
も、もう… 私の事はいいの…！
ほら、キスう…♪
んんちゅっ…

(■※ディープキス 40秒)

花蓮「んあっ あゝ~~~~~っ♪
生のおちんちんでっ んあっ おっ あっ
子宮の入り口っ あっ んおっ あっ
ゴリゴリされるの堪らないのおっ♪
おっ おんっ んおっ♪

生でしてるのにいっ
赤ちゃんのお部屋、そんなに刺激されたらっ
あっ んあっ あっ おっ あっ
私も赤ちゃんっ あっ んおっ あっ
欲しくなっちゃうのおっ♪

だから、ダメえっ♪
あんっ あっ んあっ おっ 凄ッ…♪
んおっ おんっ おっ ほっ
そんなに奥ばかりっ おっ んおっ
ゴリゴリ刺激しちゃ、ダメえっ♪

おっ おんっ おっ おほっ おっんおっ
凄っ♪ おっ んおっ おお～～～っ♪

(■※オホ声 40秒ほど)

真由莉「そういえば、今日花蓮さん、
すっごく、危ない日、らしいわよ…♪
ちゅぱちゅぱ…
このまま中出ししちゃうと、
花蓮さんとも、赤ちゃん、出来ちゃうわね…♪
ちゅぱちゅぱれろちゅぱ…

ほら、想像して…？
このまま中出ししたら、
数か月後には、お腹をぼってり。大きくして、
ボクくんが孕ませた花蓮さんを見れちゃうわよ…？
ちゅぱちゅぱ…♪

ほら、出しちゃおうね…♪
このまま種でも付けるみたいな、
えげつない量の中出しして…
ちゅぱちゅぱれろちゅぱ…
容赦なく花蓮さんの事も、
自分のお嫁さんに…しちゃおうね…♪
ちゅぱちゅぱれろちゅぱ…

(■※ディープキス 40秒)

花蓮「(■※少しだけ。更に激しく。ラストスパート)

んおっおっおっ おっ ほっおっ んおっ！
は、激しくなったあ♪ んあっ おっ んおっ おっ！
おおゝ〜〜〜〜〜っ…！

あは♪ や、やっぱり私の事も、
孕ませちゃう気なんだあ…♪
んおっ！！ おんっ おっ おあ〜〜〜〜〜っ

いいよおっ ほっ らしてっ♪
んおっ おあっ あっおっおっ おっ おあっ♪
私にもらしてえっ…んおっ おっ ほっ
私もボクくんの、オンナにしてえっ♪

おっ んおっおっ ほっ おっ んおっ
凄っ… おっ ほっおっ んおっ おっ

(■※オホ声 20秒)

イグっ いっぐう〜〜〜〜〜っ

(■※射精)

んおっ！！

おっ… おおゝ〜〜〜〜〜…

おっ… 凄いつ…♪ おっ おお…

中出しっ… おっ… お… んお…

ひゅごいい……♪ おっ…… お…… んお……

おっ…… お…… んお…… おっ……

お…… んお…… おっ…… おっ……

おお～～～～～……

真由莉「まあ……♪

(■※マイク左 耳元によって、ゼロ距離)

出しちゃったね……♪

すっつごく危ない日の花蓮さんにまで……

孕ませる気満々の中出し……しちゃったね……♪

れろちゅばれろ……

さっき私をお嫁さんにしたばかりなのに、

その直後に花蓮さんまで手籠めにして…♪

ボクくんったら、

本当に……

鬼畜……♪

なんだからあ……♪

れろちゅばれろ……大丈夫よ……♪

私、花蓮さんの事も大好きだから……♪

私たちをふたりとも、幸せにしてね……♪

花蓮「はあ……はあ…… はあ……♪

もう、容赦なく中出ししてえ……♪

はあ……はあ……

完全に私のことも、お嫁さんにする気

満々なんだからあ……♪

んんっ ちゅばちゅばちゅば…♪
ちゅくちゅくちゅばちゅばれろちゅばっ…♪

いいわよお…♪
赤ちゃん、何人でも産むから…♪
んんっ ちゅばれろちゅばちゅばちゅばっ……♪

好きなだけ、中出し生セックス…
楽しもうね♪ ボクくん♪
んんっ ちゅばちゅばちゅば…

(■※ディープキス 15秒)

真由莉「私たち、今じゃボクくんの事大好きだから…♪
お嫁さんになったら、
毎日ボク君に尽くしちゃうからね…♪

うっふふ、楽しみにしていてね♪
ボクくん♪

(■～終～)